



西東京市
農産物キャラクター
「めぐみちゃん」

農業委員会だより

西東京市の風と緑～

第23号

編集・発行 西東京市農業委員会
(保谷庁舎)

住所:西東京市中町1-5-1
TEL:042-438-4044(直通)

農業施策に関する意見提出について

この意見は、生産緑地の再指定を求める内容です。なお、ここでいう再指定とは、相続税納税等のために生産緑地の買取申出をした後、農地転用をせずに耕作を続けている農地を、生産緑地として再指定することです。

(11月2日)

※小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市の5市のこと。

【8月21日(月)】条例制定に向けた農業委員会からの意見書の提出

村田会長と保谷会長職務代理が出席し、生産緑地法の改正に伴う下限面積の引き下げについて、

意見書を市長に提出しました。改正生産緑地法が平成29年6月15日に施行されたことにより、市が条例で定めれば生産緑地の指定の面積を300㎡まで引き下げることが可能となります。

【11月2日(木)】平成29年度農業施策に関する意見書の提出

村田会長ほか農業委員14名が出席し、平成29年度農業施策に関する意見書を市長に提出しました。



農業委員会では、農地法第38条に基づく意見の提出を行っております。今年度の意見についてご報告します。

【6月20日(火)】生産緑地再指定に関する意見書の提出

村田会長と保谷会長職務代理が出席し、北多摩北部(※)農業委員会における生産緑地再指定に関する意見書を市長に提出しました。

今回は、新たな生産緑地制度への対応及び都市農業への支援の観点から、「制度改正について」、「生産緑地の指定について」、「農業者への適切な支援について」、「市民の農業に対する理解の促進について」の4項目の内容を盛り込んでおります。

意見書を提出した後、市長から、市の取組みについてお話があり、その後、懇談を行いました。この中で、農業委員からは、市の農業振興施策に対する要望など活発な意見が出されました。



(11月2日)

西東京市民まつりについて

11月11日(土)・12日(日)の両日、恒例の第17回西東京市民まつりが、いこいの森公園で盛大に開催されました。両日ともに天気にも恵まれ、2日間で約15万人の来場がありました。

農業コーナーでは、農産物品評会が開催され、565点(野菜256点、植木309点)の出展がありました。今年は、度重なる台風や日照不足等の影響が心配されましたが、生産者の方の絶え間のない努力により、とても素晴らしい農産物が揃いました。

また、毎年恒例である野菜で作られた宝船や、今年は大きい品種



のキャベツで作られたキャベツタワーも展示され、来場者の注目を集めていました。12日の午後に行われた宝船の野菜の宝分けは、大変な人気を博し、品評会に出品さ

れた農産物の販売とともに、多くの来場者の方々に市内産農産物をPRする機会となりました。

品評会の主な受賞者は、次の方々です(敬称略)。

野菜部門

東京都知事賞

大根

東京都産業労働局長賞

キャベツ

東京都農業振興事務所長賞

キウイ

西東京市議会議長賞

ブロッコリー

北多摩地区農業委員会連合会長賞

里芋

保谷 隆司

保谷 眞啓

相田 健吾

河合 芳治

海老澤 誠一

植木部門

東京都知事賞

ソヨゴ

東京都産業労働局長賞

ヤマボウシ

東京都農業振興事務所長賞

オリーブ

西東京市長賞

フエイジョア

西東京市農業委員会会長賞

クロチク

新倉 健治

土方 貞文

櫻井 清一

野口 義典

土方 貞文

※紙面の都合上、行政関連の特別賞のみの掲載とさせていただきます。ご了承ください。

受賞おめでとうございませす表彰受賞者紹介

一般社団法人 内田農業振興会
第51回功労者表彰 緑綬功労章



貫井 正彦 様
中町六丁目

「このように大きな賞をいただき、誠に光栄です。この賞に恥じぬよう、生涯現役を目指し努力したいと思えます。今後は都市農業の発展と、地域社会のために力を尽くしたいと思えます。」



平成29年度東京都農林水産振興財団
新規就業奨励事業奨励賞



岩崎 亮介 様
住吉町六丁目

「このような賞をいただき、誠に
光栄です。今後は、旬の野菜の質を
さらに高めるとともに、都市農業
者として、地域の産業に貢献して
いきたいと考えています。」



頑張る農業者の
皆さまを応援
しています！



平成29年度認定農業者交付式

7月7日(金)、本年度の認定農
業者の認定を受けた方々に、市長
より認定書の交付が行われました。
今回は、更新の方が5名、新規の
方が2名、認定を受けられました。
平成18年度から始まったこの制度
における本市の認定農業者数は、
52名になりました。
認定農業者の皆様には、今後、都
市農業をけん引する中核的な役割
を、担っていただくことが期待さ
れます。



緑のアカデミーの実施について



10月21日(土)、西東京いこいの
森公園(緑町三丁目2番)で、田無
緑化組合の協力により、市主催の
「緑のアカデミー」が開催されまし
た。

今年度は、市民及びふるさと納
税の招待者、合わせて約160名が参
加し、①市内で育った苗木を活用
した「樹木アレンジメント教室」②
「プロの技デモンストレーション」
(苗木の剪定の実演)③公園内を散
策し樹木について学ぶ、「グリー
ン・アドベンチャー」の3つのプ
ログラムにより、緑と職人の技を
楽しんでいただきました。

「親子で野菜づくりに チャレンジ」の実施に ついて

「農のアカデミー体験実習農園」
で、西東京市主催による「親子で野
菜づくりにチャレンジ」が、9月2
日(土)に種まき、10月28日(土)に
収穫の日程で、農業委員会の協力
のもと行われました。

多数の申し込みの中から抽選に
より、20組45名の親子が参加し、畑
での作業を行いました。

今年度は、9月の長雨や台風など
に見舞われ、生育が心配されまし
たが、協力をいただいた農業委員
の手入れにより、カブとだいこん
が元気に育ち、親子での収穫を体
験することができました。

農業委員の方々からは、西東京
市の農業や畑での作業の内容、野
菜の生育の経過や特徴などのお話
をいただき、参加者の皆さんに西
東京市の
農業を理
解してい
ただく良
い機会と
なりまし
た。



めぐみちゃんメニュー
マルシェ・ド・ソワレを開催しました！

市では、地産地消を推進する「めぐみちゃんメニュー事業」を実施しています。今年度も、夕方からの即売会「マルシェ・ド・ソワレ」を3回実施しました。

当事業に参加している農業者と商工業者が、市内産農産物や、市内産農産物を使用した加工品をそれぞれ出品しました。

1回目は、6月29日(木)に保谷駅南口ペDESTリアンデッキ、2回目は8月22日(火)に保谷第三児童遊園南、3回目は、11月30日(木)に田無駅北口ペDESTリアンデッキにて開催し、仕事帰りの方など多くの方が訪れ、大盛況でした。



保谷駅南口(6月29日)



田無駅北口(11月30日)



保谷第三児童遊園南(8月22日)

ファームカー活躍中！

平成25年度に、市内農業の普及啓発を目的として整備した「ファームカー」は、市主催の農業イベントや、市内生産団体の皆さまが実施される即売会等で活用されています。今後も、市の農業をPRするために、幅広く活用してまいります。また、「ぜひとも活用したい」という生産団体の方がいらっしやいましたら、お気軽にお問い合わせください。



「JA東京みらい田無直売所」のオープンイベント(10月25日)

農地利用状況調査

10月24日(火)から10月26日(木)の3日間、農地法第30条に基づいた農地利用状況調査(農地パトロール)を実施いたしました。

6班に分かれ、市内の農地を農業委員会で作成した肥培管理基準に基づいて、公正な観点で調査しました。

日頃より、丁寧な肥培管理を行っている様子がうかがえる農地がほとんどでした。農業者の皆様には、事前調査の段階から当日までご協力いただきありがとうございます。

農業委員会では、今後、農地の適切な利用に関する助言・指導を行うてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



編集後記

農業委員会だより第23号はいかがでしたでしょうか。季節はすっかり冬。これからますます寒くなりますね。外での作業には防寒を心がけ、風邪など引かぬようお気を付けてください！
今後とも地域の農業者の皆さまの役に立つ情報の提供に努めてまいりますので、引き続きご愛読をよろしくお祈りします。

編集委員一同